7月22日 金曜日 21日発行
昭和30年西暦1955年
内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3164号
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋(56)8646 直通 販売 〃 0437 廣告 〃 3995 編集局 港区芝田村町5の6 電話 代表 芝(43)1163 振替 貯金口座 東京170071
(昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認新聞紙第232号)
(中華郵政台字第637號執照登記為第2類新聞紙類・内政内版台誌報備内台發字第0136号)
4版

天気予報
今晩 南のち北の風晴れたり曇ったり、海岸地方俄雨。
明日 北のち南の風晴れたり曇ったり、一時俄雨。

あすの暦 7月22日・金 旧6月4日 月齢2.6 日出 前4.40 日入 後6.54 月出 前7.36 月入 後8.26 満潮 前6.35 後7.45 干潮 前0.50 後1.05（中潮）

外相会議で具体案作成
欧州安保問題を討議
ソ連、独統一と関連強調
「巨頭会談」第三日

【ジュネーヴ二十日発＝共同】巨頭会談第三日の二十日はイーデン英首相を議長として定刻午後四時（日本時間二十一日午前零時）開会、ソ連提案の欧州安全保障問題を一時間四十五分にわたり討議、同五時四十五分（日本時間二十一日午前一時四十五分）終了した。

【ジュネーヴ二十日発ロイター＝共同】二十日の巨頭会談では先ずブルガーニン・ソ連首相が東西両独が参加する全欧安全保障条約を提案した。これは去年のベルリン会議におけるモロトフ提案に次の五つの修正を加えたものである。

一、同条約はドイツ問題の早期解決を容易にするためであると規定している。
一、条約に米国も参加させる。
一、東西間の経済的、文化的交流に言及している。
一、この条約のワク内で作られる何らかの組織に中共をオブザーバーとして参加させる。
一、欧州安保機構完成のため二段階の処置を取る。

ついでフォール仏首相はソ連の二段階構想に反対して次のように述べた。

二段階計画は既存の機構にとどまっていたいと望む諸国が新機構に急いで参加しようとしないため、ドイツ分割を恒久化する恐れがある。だから私は力の均衡を狙いとした保有兵力制限と終局的な軍備縮小を規定した双務協定をふくむ集団安全保障体制の方がよいと考える。

次にイーデン英首相は次のように述べた。

会談に提出されている問題は二つの面を持っている。一つは加盟国問題をふくむ条約そのものの問題であり、一つは時期の問題である。第一の点についての英国の構想は四大国にドイツを加えた五ヵ国条約で、攻撃が加えられた場合相互援助を規定したソ連案に似ている。五ヵ国がこの種の条約を承認すれば欧州の安全保障のためにはほとんどあるいは全く危険はなくなり、小国の安全も事実上保障される。私の考えでは全欧州を含む安保条約は関係諸国の利害が一致していないことから見て、実現は困難である。しかし中間的な道があるかも知れない。つまり五ヵ国条約と二十六ヵ国欧州安全保障条約の間にはもっと適当な構想があるかも知れない。私はこのような提案も考慮する用意がある。第二の時期の問題については意見が大幅に食違っていることがこの会談で明らかにされたが、もし欧州安[illegible]障問題を討議しているが、[illegible]の提案ではドイツ統一と[illegible]全保障問題は事実上結び[illegible]いる」と述べた。プ首相は[illegible]案が完全なものであるこ[illegible]張せず、この問題に関す[illegible]案を歓迎すると述べ、ま[illegible]のすべての国が同時に全[illegible]条約に加わるべきだとは[illegible]も考えておらず、一国ず[illegible]することもありうると考[illegible]る旨を述べた。

ついでアイゼンハワー米大[illegible]次のように述べた。

プ首相の議論は非常に興味ある[illegible]もので慎重に検討する価値がある。問題はいかにして違った意見の間の橋渡しをするかということである。ソ連の提案はこの短い期間中に細かい点まで解決するのは困難であり、その上これは他国の参加も要請しているのでわれわれだけでは決定できない実情もある。だからドイツ統一と欧州安保問題を詳細に検討するため別の会議が開かれることになった場合、この二つの問題を研究する機関を各巨頭が提案するかどうかをこの際おたずねしたい。

このア大統領の演説に対しフォール仏首相は賛意を表し「四国外相にこの討論から共通の原則を引き出すよう努力し、その作成した文書を二十一日の会談に提出するよう要求すべきである」と述べた。

続いてブルガーニン・ソ連首相が再び発言、欧州安全保障とドイツ問題が結びついていることは認めるが欧州安全保障をおびやかす提案がドイツ統一問題に依存するようなものであってはならないという主旨の修正意見を述べた。

ついでアイゼンハワー米大統領は「この会談に臨んでいるすべての人は欧州のためだけでなく全世界のために平和を求めている。したがってこの会談でなしとげられるなんらかの進展は他の何ものにも依存すべきものではなく、またそこにはなんらの条件もあり得ない」と述べた。

最後にイーデン英首相は議長として四国外相にすでに討議された条件に従って二十一日会談を行うよう要請した。

ソ連首相、仏首相を夕食会に招待

【ジュネーヴ二十日発ロイター＝共同】ブルガーニン・ソ連首相は二十日夜、フォール仏首相およびピネ外相をレマン湖畔の宿舎に招[illegible]



写真はブルガーニン・ソ連首相主催の夕食会で乾杯するフォール仏首相[illegible]

自由党三役に要請
根本長官 法案の審議促進

政府は今国会の会期が切迫したのに重要法案が衆院に停滞していることを憂慮し、法案の会期中成立に全力を傾けている。このため根本官房長官は二十一日午前、自由党の石井幹事長、大野総務会長をそれぞれ私邸に訪ね法案成立に協力方を要請した。さらに同長官は引続き同十一時院内大臣室で水田自由党政調会長と会見、同様主旨の協力方を要望した。

根本官房長官は石井、大野、水田三氏に対し政府は会期の再延長をせずに国防会議法案など重要法案の成立を図る方針であるとの政府側の態度を説明し協力を求めた。これに対し石井、大野、水田の三氏は自由党としても民、自両党総裁会談ならびに四者会談における申し合せもあるので大いに法案の成立には協力する方針である。しかし党内には砂糖など特殊物資関係法案、地方道路税法案などについて二、三の異論があるとの党内情勢を述べた。

よって政府としては法案成立促進のため今後は大ワクについては四者会談で、さらに個々の法案に対する具体的な点については関係閣僚が、自由党の水田政調会長および各常任委員会の理事と個別に折衝することになった。

なお席上石井幹事長は党内の意見として

一、臨時国会を召集して今国会の手直しをする。
一、今国会の再延長は衆院の責任で延長はしたくない。

との意向を表明した。

根本官房長官談 大野氏は法案には民主党よりも心配している。民主党は与党でありながら野党ボケしているのではないかと冗談をいうほど非常に協力的であった。今後は党の四者会談とは別個に関係閣僚が自由党と折衝することになろう。臨時国会召集はそう強い要求でもなかった。また会期の再延長は衆院で法案審議が遅れたという責任で延長をしたくないようであった。

会期の再延長は回避
自、両院首脳会談で決定

参院自由党の平井幹事長、寺尾国会対策委員長、中川以良氏ら幹部は、二十一日午前十一時院内で自由党の大野総務会長、塚田副幹事長、田中国対副委員長と会見、政府与党の一部には重要法案審議のため会期の再延長を考慮しているようだが、これに同調することを避け、極力会期中に法案審議を終了するよう申し入れた。参院側としては会期の再延長は行うべきではない。もしどうしても重要法案の成立を期待するなら臨時国会を召集して審議を継続すべきであるとの強い意向を持っている。このため衆院側で早急に法案審議を終らすれば参院側も極力会期中に成立するよう努力する意向を伝えた。これに対し大野、塚田、田中の三氏は考慮するむね回答した。よって会期問題は自由党側も慎重に検討する段階に入った。

首相、全面協力約す
原水爆禁止世界大会に

片山哲、風見章、安井郁氏ら原水爆禁止運動全国協議会代表十五氏は二十一日午前九時四十五分院内大臣室で鳩山首相と会見、八月六日から広島で開かれる原水爆禁止署名運動世界大会に協力を要請した。これに対し首相は「世界大会は結構なことであり協力する。私も出席したいが、不自由な身体で行けないから松本官房副長官にメッセージを代読してもらう」旨答えた。

米、鳩山内閣に不満
基地問題

【ワシントン二十日発＝共同】ウィルソン国防長官は十八日カンティコ海兵隊基地での三日間にわたる米政府軍部首脳者会議で、朝鮮もしくは日本から一個師団を来年六月までに撤兵すると声明したが当局筋の情報によれば、国防総省国務省の協議の結果、日本の東北地方に駐留している米第一騎兵師団を引揚げることに内定しているのであるが、それとともに北富士演習場の射撃問題に引続き米軍飛行場の拡張反対運動が激化している折から、日本への政治的考慮が多分に含まれている。

しかし米側が政治的考慮を払っても、日本政府が米軍基地問題についての態度を日本国民に明示せず約束はしたが内心は反対であるといった逃げ口上的態度を示していることが米当局の不満の種となってきている。

米側にいわせれば、飛行場拡張は防衛分担金削減に伴う日本政府の公約であり、鳩山首相、重光外相は日本の防衛に必要であるという点を明らかにする必要がある。とくに立川、横田、小牧、木更津、新潟の五つの飛行場の拡張は緊急時の備えとして最小限度の妥当なものであると米軍側は考えている。

石炭合理化法案可決へ
衆院商工委

石炭鉱業合理化促進法案を審議中の衆院商工委員会は二十一日午前十時半開会、石橋通産相に対し最後の総括質問を行い、同日中にも討論採決の結果、民自両党賛成で可決される見込みである。

売春法案最後の質問
参院法務委員会

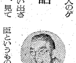
売春等処罰法案は二十一日午後の衆院本会議で法務委員会の決定どおり否決されるが、参院法務委員会では同日午後花村法相に対し最後の質問を行った。

新ブラジル大使今夜着任 新任の駐日ブラジル大使ロベルト・メンデス・ゴンザルベス氏は、二十一日午後十時羽田着PAA機で着任する。

総理大臣のうわさ話

[illegible]大臣ともあ[illegible]そんでいる[illegible]飛ぶ。鳩山[illegible]んかは、健[illegible]だけに、ア[illegible]さがない連[illegible]けだ。国会[illegible]

というのは、音羽御殿で、首相づきの看護婦のうち一人が、最近新らしい看護婦といれかわった。噂話は、この小事件にまつわるものなのだが、実は、この若い看護婦の交替は、健康回復して元気をとり戻した首相と〝アヤシイ〟というのである。「これに気づいた薫子夫人のゲキリンにふれて、前の看護婦は追い出されたのサ」と噂の主はしたり顔で、見てきたような話をするわけだ。一方、別説をなすものは、この艶話を頭から否定するという。「いやいや、さに非ず、それは薫子賢夫人の遠謀深慮から流れ出た噂で、実は鳩山総理の健康は世間でいうほどよくはない。総理の身辺につきそう看護婦は、この事実を一番よく知っているわけだから、病状について外部へもらすことは固く禁じられている。クビになった前の看護婦は、この総理の健康の真相を外部へ喋ったわけサ、あの総理が看護婦に手をつけるほど精力があるもんか」とこれも見て来たような真相？を披露する。多分、これは反鳩山派の政客だろうが、それにしても、総理大臣というものはツライかな、箸のあげ下しにも文句をいう小姑につかえる嫁のようなもので、時々、首相がバラを観賞に出かける気持もわかるような気がする。（冊）



【写真は鳩山首相】

粋人酔筆
友達
中村芝鶴



役者同士が本当に仲のいい友達がつくれるのは、子供時代か晩年だということが判って来た。中年の間はお互いに競争心も働くし、周囲からも種々のおせっかいもはいるので、仲の良かった友達でさえ睨み合うことになる。それがあらゆる経験を重ねて、裏の裏まで知りつくしてしまうと、気心の知れた連中とは打解け合えて、本当の友達が出来ることになる。

私の父（五世伝九郎）は晩年、松島屋（十一世片岡仁左衛門）とは打解け合っていたようだ。地位に就いては相違があったが、二人とも日蓮宗の凝り固まりだったから、何か強情な気風に通じるものがあったらしい。そのお蔭か私は、ずいぶん松島屋から可愛がって貰って、私を娘にしなければ承知しない、松島屋の狂言さえあったくらいだ。

今月歌舞伎座で十三世我童を襲名した芦燕君のお父さんは十二世片岡仁左衛門だが、矢張り日蓮宗の凝り固りで、前名の我童時代から私を可愛がってくれた。まだ私が二十一歳の時だったが、権八小紫を主題にした新作物が大阪で上演と決った時、権八をする我童兄さんは、小紫を私にといって譲らなかった。松竹は当時の私としては身分不相応な出演料を積んで、大阪へ出してくれた。その時小紫付きのかむろを勤めたのが、片岡ひとしといっていた芦燕君だった。その愛らしさと美貌は、現在の常識で判断や想像の出来ない印象的なものだったが、それから暫く逢わない彼に逢ったのは、何年か後の帝劇の稽古場だった。

「由ちゃん、（私の本名）これがひとしや」と我童兄さんから紹介された時は、彼も立派な青年になっていた。そんな想い出はつきないが、私が芦燕君のバックボーンに少なからず敬服を抱き始めたのは、戦後のことだった。

役者の日常生活は、ひた隠しに隠しても何時か知れるうわさ話だが、どんな苦しい環境の中にあっても、彼は愚痴一ついわないそうだ。それればかりか、芝居道では常識となっているスタイル主義でもない珍らしい性格の人だということも、私の胸を打ったのだった。

そして、いつ、どこで、どうしてそんな性格が練磨され、授かったのかと思われたのだった。

昭和十七年だったか鳥取の大地震で、彼は楽屋で押しつぶされた時の足の骨折で、帰京後入院している病床を、私が見舞ったことがある。聞けば午後五時四十分頃の激震で、鏡台前に座ったまゝ逃げる暇もなく、梁の下敷になったのだ。掘出されたのは夜の十時頃で、その間身動きも出来ないで、運を天に委していた。

「どうもがいても脱け出せないと判った時は頭のしんがスウーと冷たくなった」という。

地震にはつきものゝ火事、やがて火の手があがったことは外の騒音や人声で判ったのだ。助けを呼べど叫べど、外へ聞えよう筈はない。

「もしも焼けて来たら、どうするつもりだった」と私は聞いて、直ぐ馬鹿な質問をしたと内心悔んだが…。

「舌を噛み切る覚悟をした」と彼は答えた。

一寸の身動きも許されないで、やがては煙に巻かれ、火に焙られ、生殺しにされるであろう運命に刻々迫られている苦難のさまは、聞くだけでも恐ろしい。「舌を噛み切る」覚悟が持てるまでの落着きを、取戻すまでの焦躁は、一体どんなものだったろう。

死に直面した何時間かの間に、彼は〝運を天に委す〟〝耐える力〟を授かったに違いない…と私は解釈している。戦後、陽の当る窓へ寄り集る人の心理もよく判るが、陽の回ってくるまでじいっとしている気持も、ようやく判って来たこの頃。芦燕君は芸術ばかりか、しっかりした性格まで授ったことを、私も学ぶところがあるのだった。



【写真は舞台の片岡我童丈】

市況 全く夏枯れ

前日一たん下げ渋りのあと支援材料皆無から買気は伸びきれず市場は再び無気力化して、全般は超閑散のうちに低調な保合商状にかえっている。特定株は動意薄ながらマバラ売りに押されてほとんど一、二円安と気重く、雑株も三井不はじめ二、三小高いものが散見された程度で、その他は東洋繊維が会社更生法適用申請を伝え上場廃止との見方から小口の投げを浴びて十円の新安値まで売られたのをはじめ、概して一、二円方小安いものが多かった。▽高い株＝三井不九円、日本紙業四円。

東京株式仲値（新株落△配当落）（21日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		[illegible]化	79	倉レ	94	小西六	115
東海上	247	東高圧	122	旭化成	345	カボン	45
郵船	—	昭電工	87	山陽パ	102	三井物	137
新三菱	—	日本曹	77	日本パ	98	第一物	98
日清紡	259	旭電化	70	国策パ	106	白木屋	—
味の素	—	三菱油	80	東北パ	120	高島屋	82
三越	—	三井造	116	大東紡	96	日活	67
三菱地	—	三菱重	60	[illegible]	45	松竹	199
平和不	172	石川重	89	三井[illegible]	47	東宝	1326
三井金	108	精工	115	飯野海	44	大映	178
三菱金	82	東洋ベ	100	西武	—	日本粉	129
日[illegible]	78	日立造	49	藤田興	209	日清粉	158
住友金	88	浦賀	46	東京ガ	66	日本ビ	151
三菱鉱	46	日平	20	東電	481	朝日ビ	172
古河鉱	60	古河電	68	日銀	1780	キリン	192
同和鉱	113	日立製	70	東銀	60	宝酒造	92
住友炭	52	東芝	67	三井銀	—	台糖	224
三井山	53	三菱電	72	富士銀	87	明糖	121
北海炭	48	小松	50	日証金	83	[illegible]糖	127
東邦亜	63	日本光	133	安田火	108	野田醤	189
帝石	70	キヤノ	143	大正海	90	森永	283
日石	99	東京光	—	住友海	78	明菓	181
昭和石	104	東洋紡	137	千代田	72	日水産	83
東燃	115	[illegible]紡	114	[illegible]	70	昭和産	102
三菱石	124	富士紡	108	日製鋼	63	東洋罐	67
大協石	118	大日紡	81	八幡鉄	51	合同酒	113
日東化	78	日東紡	55	富士鉄	48	三楽	92
日産化	77	片倉	35	神戸鋼	52	大阪[illegible]	147
三菱化	104	東邦レ	98	日特鋼	110	王子紙	215
三井化	115	帝麻	51	日軽金	183	十条紙	225
協和発	113	中紡	51	日金工	59	本州紙	87
東合成	117	帝人	132	日セメ	130	三菱紙	87
三共薬	145	東洋レ	174	磐城セ	231	北越紙	55
		三菱レ	126	小野田	78	三井不	775
				横浜ゴ	163	三井倉	72
				旭硝子	142	渋沢倉	77
				富士写	126	東洋埠	—

内外抄

巨頭会談がまとまらぬので外相会議へ回す。親爺たちの顔の出し甲斐もない、まるでアベコベ。

◇

国会の会期を再延長する、せぬの話。重要法案など未審議多数かかえたまゝ閉会するテがあるかね

◇

総評事務局長に国鉄労組から岩井氏を推す。高野独裁を抑えて国鉄労組横槍が出ぬものか。

◇

あせる正美ちゃん犯人と、あせってヘマする警察。釣りの名人はついてきたらあわてぬものよ。

◇

サア学校がお休みだ。親たち、子供にひかれて海山参り。一緒に命の洗濯をしたいもの。

ないがい川柳 吉田枯司選

ボーナスを空から招くアドバルーン　葛飾 枯すゝき
為幹のいうことよつくわかれども　板橋 阿伊代
母アさんに内緒でパパもマンボ好き　千代田 南渡波
見合いするときは婿も下を向き　杉並 吉岡善雄
眠ってる町へ生酔話しかけ　新宿 斎藤耕月
救急車失態という調書があり　市川 川崎火呂志
【賞】一カ月延びて居眠り金になり　北 時田柳窓

青春無宿（73）
大林清 作　下高原健二 画

父と子（四）

三十分もいてから次郎が腰をあげると、清隆はひきとめたい素振を見せたが、口に出しては何も云わなかった。そのかわり、めずらしいことに、玄関まで送って出て来た。

「いまどこにおるのか」

靴をはいている次郎へそう問いかけてから、その弁解をするようにつけ加えた。

「お前の母親の所在がわかった時、所を知らなくては報らせようがないからの」

次郎は気弱くなったそんな父に胸へ来るものを覚えながら、広告研究所の肩書のある名刺を一枚出した。

清隆はそれを受け取っただけで見ようとはしなかった。



「近頃、お客はあんまり見えないんですか」

父の身辺についての質問は、これがはじめてだった。父の客好きはむかしから有名で、客の少い日は機嫌がわるかったものだった。

「めったに来ん」

清隆は次郎の視線を避けた。

次郎が改めて辞去の挨拶を述べ、格子の外へ出ようとすると、

「また来いよ」

と、思いがけない言葉をかけられた。

何かはッとする想いでふりむいた時、そう云ったことに、自分でてれたものか、清隆は廊下の奥へ後ろ姿を見せていた。

次郎は格子戸をしめながら、自分がひどく冷酷な人間のように思えた。その気持は沼津始発の湘南電車へ乗ってからも、ずっとつづいた。

電車が横浜駅のホームへすべりこんだ時、次郎はふいに、そこで降りる気になった。深い意味はない、ただ母の生れたと聞いたその土地を踏んでみたかったのだ。

地下道への階段のところまでさしかかった次郎の眼に、そこにたたずんでいた白麻の背広の男たちの姿が映った。先頭に立って浅黒い顔をほころばせているのは、安南人のシァン・ヴァルマンだった。その後にはファ・ソロジェムも片腕のない男もいた。

「あなたもこの電車に乗っていたのですか」

ヴァルマンが例のものしずかな調子できいた。

「そうです」

次郎は無愛想に答えながら、この男のことを父にたしかめるのだったと思った。

「ちっとも知りませんでしたな、わたしたちは熱海から乗ったのですよ。あなたはどちらから？」

「沼津からです」

「ああ、宇田伯爵をおたずねだったんですね、伯爵はお元気ですか」

ヴァルマンはいかにも清隆と親密そうにきいた。

「ええ、元気です」

「それはそれは、いつかもお話ししたように、一度おたずねしなければと思っているのですが、何分いそがしいものですから…時に折角お目にかかったのだから、そこらまでごいっしょに」

ヴァルマンは先に立って階段を下りはじめた。

「横浜はどちらへお寄りになるのですか」

ソロジェムが次郎につれ立ちながらきいた。

「馬車道の近くです」

清隆に聞いた地名を口にすると

「それはちょうどよろしい、わたくしたちも同じ方角ですよ」

ソロジェムは道づれになることに決めていた。

怪談十話 ③
血ぬられた蚊帳
伊藤晴雨

甲州日下部を流れる笛吹川のほとりに〝差出の磯〟とよばれる小さな宿場町がある。そこにお定まりの、これも小さな、しかも旅人の郷愁を秘めて如何にもうらわびた宿屋が一軒あった。明治二十七、八年戦役たけなわのある夏のこと。ちょうどそのころ本場所の力士連がこゝで飛行を打ち、近在の人たちが集ってなかなかの盛況ぶりだったがもちろんたゞ一軒のその宿屋も詰めかけた見物客でホク〱ところが、宿の一間に泊ったある客が、朝になると真ッ青な顔付きで、勘定もそこそこに飛び出して行った。病気とも見えず何か憑かれた様子だったので、気になった人々が聞いたゞしてみると「あの宿屋には幽霊が出る」と唇をふるわせてつぶやいたきり、あとの言葉も出ない。何しろ小さな宿場のこと、このウワサは恐怖と好奇心が入りまじって、すぐ人々の口に拡がったが「そんなバカなことはごわんせんー」と憤慨したのが力自慢の力士連、目にもの見せて化けの皮をはいでくれようと一人一人乗込んでいくが、朝になるとどれもこれも初めの元気はどこへやら、フラフラになって帰ってくる。「怖い!」とも「凄い!」ともいわずに、みな放心の態で二、三日は飯もノドに通らない始末。そんなこんなでこのままでは済まされなくなり、甲府の警察まで乗り出すことになった。柔剣道に腕の覚えもあり、コロシ、タタキで胆の据った刑事部長が、いでや幽霊見参…とばかりある夜その曰く付きの部屋に寝転んだ。夜も深々と更け、行燈の灯がジジッとあたりの静寂を破る。耳を打つのは窓の下を流れる笛吹川のせゝらぎだけ。生温い風、遠寺の鐘の音がボーン…という幽霊が出るにはおあつらえ向きの刻限になると、さすがに動じない刑事部長も首筋のあたりウス寒くなって眠ろうにも眠られない。と今まで何もなかった蚊帳の天井にポツンポツンと赤い点がつき、みるみるうちそれが拡がっていく、職業柄ジーッと目を凝らすと、それは血だ! ガバッとはね起きようとしたが、これはどうしたこと、目には見えない何者かに胸を強く押えつけられて起き出すことができない。「畜生っー」声を出そうとしたが、その声も出ないのだ。血はポトリ、ポトリと、今にも顔へ滴り落ちて来そう。それを避けようとして暴れれば暴れるほど体の動きがつかない。大きな網にくるめられているようだ。すると、今度はどこからともなく女の可細い声が洩れて「お前と私が差出の茶屋で…お前と私が差出の茶屋で…」と陰にこもる言葉を何回も繰り返す。もち論声はすれども姿は見えない。この目に見えない幽霊と戦い疲れてさすがの刑事部長も、夜明け早々に部屋から転がり出てしまった。



さて、この蚊帳というのは、その一週間ほど前若旦那とカミソリ心中した田舎芸者の血が飛散っていたものだそうだが、棄てるのが惜しくて宿屋では水洗いしただけで使っていたものと判った。しのび泣く女の声はその芸者の怨霊らしいという。それにしても女の業の深さは恐しいものといわなければならない。結局この蚊帳は警察の手で早速焼き払われ、心中者の供養が行われて、その後幽霊話はハタと消えてしまったが、いまこの宿屋はたしか料理屋に肩替りしているはずである。(画家)

え・小田明男

妻交換の惨劇
魅力劣る夫を斧で一撃
女の喜びを知った人妻……恐ろしや浮氣の果て

〝貴方の奥さんと私の女房をチョイと交換しましょう〟…そんな奇妙な流行が、いま米国で妖しい火の手をあげながら拡っている。もち論アチラ好みの一時的なスリルであって、いずれは道徳の壁にぶつかるはかない現象だ。その証拠にこの〝妻交換〟にからんでいまわしい殺人事件が起った。三人の愛児を抱えて幸福な家庭を営む夫婦が、たま〱悪魔の手に魅入られたばかりに、夫は無残な最期を遂げた。その夫を死の淵に突き落したのは、妻として母親としてより以上の〝女のよろこび〟を知ったという夫人だった。一時的妻交換の犠牲というより、これは女心のおそろしさが惹き起した犯罪史上稀有の惨劇である—。





ジャックソンを知って本当の女になったクラーク夫人(上)と連行されるジャックソン(下)(中央)

ニュー・イングランド州のエームス・バーリーは人口千六百足らずの小さな町。町は小さかったが、住んでいる人はみな純朴で、明るい生活を持っていた。ローレン・クラーク夫人も、夫のクラークが軍需工場の夜勤に出たあと、アルバイトにレストランで働くほど健気な女房ぶりだった。くる〱とコマ鼠のようによく働いたし、いつも半開きの唇に白い歯がのぞいて、笑うとまだあどけない愛嬌があって客の評判はよかった。そのレストランに毎日夕食を食べにくる男アーサー・ジャクソンは何の商売をしているのか判らないが、流行の服装をまとってこの町では珍しい紳士ぶり。話術も人の気をそらさないインテリジェンスがあって、どちらかというと女好きのするタイプ。そのジャクソンがクラーク夫人に詩を書いてよこした。

私のローレンがいるので
王妃は顔を赤くした
白と黒の翼の天使がきて
彼女の瞳に見入った
ローレンは自分では
そのことに気付いていないのだ

そんな詩である。ムッツリとしておよそ詩的な情緒からかけ離れている夫クラークしか知らないローレンにすれば、そんな甘い殺し文句も妙に女心をそゝらないではおかない。そして、妻と夫がそれぞれの仕事を持つというチグハグな生活環境は、ともすると夫婦の間にシックリといかない悩みも兆しているときでもあった。ジャックソンは次第にローレンに近づいていった。というよりローレンもまた進んでジャックソンの甘い言葉に耳を傾けた。彼と彼女だけのアパートを借りて、クラークの夜勤を幸い、そこで邪恋狂乱の夜を明すことも多かった。そのことがジャックソンの妻シャーリーに感ずかれないはずはない。シャーリーは「夫が夫なら私は私ー」と、逆にクラークを誘惑しようとかゝった。頑丈な肉体と素朴な心の持主であるクラークも、妻以外の女の肉体に何か初めての沸き立つものを覚えた。ジャックソンとローレンが夜の邪恋に狂うなら、クラークとシャーリーは白昼の邪恋に酔いしれた。やがてこの二組の夫婦の間に、ときどき妻を交換し合おうではないか…という、世にも珍妙な約束ができ上ってしまった。当り前の道徳なら想像も及ばないことがらだったが、これも米国流の合理性とでもいおうか。

家出といい張る妻
必死の捜索、河底から死体発見

ある夜遅く、クラークの両親の家で、けたたましく電話のベルが鳴り響いた。母親がとり上げてみると「この忙がしいときに、クラーク君は無断欠勤をして困るじゃないか」という工場主任の声。そして「家の方へ電話をしてみたが誰も出ない」と怒鳴りつける。驚いた母親がクラークの家に飛んで行ってみると、たしかに家のなかはガランドウ。子供たちの姿も見えない。胸もつぶれるような思いで、さらにローレンの実家へ車を飛ばすと、そこに現わたのはローレン自身だった。「昨夜クラークが酔って帰って私たちに乱暴するので、子供を連れて逃げてきました。もうあの家には戻りません」という返事。それ以来クラークの姿は消えた。ローレンも心当りがないといい切る。捜査願いを受けた警察も手を尽して調べたが、彼の消息は杳として知れない。かくて一ヵ月が経過した。たゞの家出事件ではない…警察側にそんな予感が濃くなった。捜査方針の立直しが行われ、科学調査がとり入れられた。家の隅々までX光線を使って調べた結果、意外にも長椅子の脚に少量の血痕が発見された。クラークの血だ!。いまやクラークは殺されたものと断定せざるを得ない。付近一帯をはじめ町中の探索が続けられ、ついに河底から錘をつけて沈められた彼の死体を引揚げた。ところが、死体をローレンに見せると、彼女は一目見ただけで激しく首を振って叫んだ。「これは私の夫ではありません。この男は殺されているじゃありませんか。斧で頭を殴られています。夫は、人に殺されるような悪い人ではありません」しかしこのヒステリックに洩らした一言が彼女の運の尽きだった。

性の目覚→離婚へ
未練の夫に〝引導〟渡す

やがて、彼女は自白した。—「私はジャックソンと結婚したかったのです。だのに、夫は離婚を承知してくれませんでした。たゞ一時的な妻交換しか認めないのです。私はジャックソンを愛しながら夫に接することが、身を切られるように辛かった」ローレンは三人の子供の母親だったが、ジャックソンを知るまでは〝女のよろこび〟を知らなかったという。初めての女のよろこび…それは何ものにも替えがたい。彼女は夫に離婚を迫った。しかし、次第に女の魅力を備えはじめた妻に対して、さすがクラークも未練が出て離婚を承知しなかったものらしい。ローレンは世の恐怖と指弾のなかに夫殺しの罪で処刑された。相手のジャックソンはこの殺人事件に関係はないとはいえ、それまでに二人の人妻を誘惑したことが明らかになったので三年の懲役。だがジャックソンは警察の取調べに対してこう豪語している。「ローレンは私を知るまで女のよろこびの何であるか知らず三人の子供を生んだのです。ほかの人妻にしても同じです。私は彼女たちを利口にしてやり〝女〟にしてやっただけなのだ」—罪は妻交換という背徳的な流行にもあるようだ。

珍習奇習 ◇インド◇
巫子の一生

▼…インドといってもマドラス州、オリッサ州あたりの風習である。このあたりでは、二番目に生れた子が女であった場合その子を神(寺)に捧げることになっている。つまり巫子になるのである。ただしこの巫子はけっして清純な神の使徒となるのではない。頗る怪しげな神の道具になるのである。

▼…寺には既に同じ運命を辿ってきた先輩の女(大巫子)がいて、彼女たちが新入の小巫子にまず歌舞遊芸をさずける。といえば聞えがいゝが、じつは安女郎か安芸者になるような訓話をほどこすのである。だから驚いたことに、新入の少女のうち少しミメ美しいのは、僅か五歳にして僧のメカケとなる。

▼…いや僧のメカケをつとめるばかりではない。お寺まいりの善男どもを相手に、せっせと淫売稼ぎをして、お寺の収入をあげてやるのである。それでもこうしていられるうちが彼女の栄華の時で、身に美服をまとい宝石を飾って、浮き浮きと暮すことができる。

▼…そうしてやがて凋落の秋がくると、彼女はいままで奉仕してきたお寺の護符を身につけて公娼となり、果ては乞食へと転落していくのである。しかし彼女は「神に仕えた売女」として、彼女の家庭にまで栄誉をもたらすものだという。このあたり全く都合のいゝ話で、お寺は彼女たちなしでは成り立っていかぬのである。またもし政府が、この巫女の制度を廃したら大騒動が持ち上ること必定だという。(作)

モダン蔵く記
廢頽美の英泉

嘉永元年七月二十一日、閨房の画家とレッテルを貼られた幕末の浮世絵師渓斎英泉が四十余年の作画生活を終え、五十九歳で他界した。彼は本名を池田義信といい、一筆庵可候として戯作もすれば狂言作者ともなり、根津では娼家を経営したような風流人で、その描く美人画には仇で粋な江戸女の姿が気取りがなくよく実感を伴って写されていた。「春画好色本を多く出せり、薄彩色摺春画を工夫せり、画作の枕文庫勝れて行われたり」と「浮世絵類考」にもあるように、枕絵の大家で、今日知られている作も四十余種に達している。好色画には淫斎泉とか、淫斎白水などの陰号を用い、別に閨河永専、淫乱斎なども名乗ったといわれている。清長や歌麿のような理想主義的な美化を施さず、むしろ女体の動物性をそのものズバリで描破した処に枕絵としては最も挑発味をもっていたというので、その点芝居がかった詩調の多い国貞や武張った国芳の同時代者に比べても際立って生彩をもった女体のデカタンスを描き上げたといえるのである。(鮭)

世界流言譚 ……(日本)……

大体男と女は国籍の如何を問わず閨に合うように出来ているらしいのですが、中に例外もあるようです。大銀行家の二世であるオット氏はかねて憧れの日本へ観光旅行に来ました。金にあかせてのぜいたくな旅行で、日本の風物にはタンノウしましたが、どうも何か一つ物足りません。つまり夜ベッドで膝をかかえたまま寝ることなのです。でその旨を側近に洩しますと、では御意にかなう人がありましたらということになりました。その結果去る料亭で見た踊りのうまい芸者ガールがよかろうと交渉をしましたが、この芸者、大和魂の持主らしくなかなかウンといいません。そこをなんとか口説き落し、ようやく本望を達する段になりましたが、これはしたり神様のイタズラと申しますか、大小の差のあることがわかってがっかりです。ところが頭のいい芸者は昔大奥で女同士が使用したというモノを思い出し、綿でオット氏の中程に区切りをつけますと「オー、これ私の刀ネー」

東海毒婦伝 青とかげ (14)
野沢純　土端一美画

夏芝居 (一)

火事と喧嘩は江戸の花—などというが、おだやかならない花の中でも、芝居こそ、げにも美しき江戸の花。

堺町の中村座や、葺屋町の市村座、猿若町の守田座など、江戸の三座といわれた程の芝居小屋である。

十三間の間口を張って、梵天建ての高櫓。

鳥居風の絵看板が、ずらりと並んで、入山形は勘亭流の芝居文字。

組物格子の鼠木戸を目がけて、見物衆は、夜のしらじら明けから詰めかける。

春夏秋冬花不断
東西南北客争来

とは、まさにこの事。

世の中は団十郎や江戸の春と句に詠われるゆえんでもある。

今を時めく市川小団次の、芝居総見の日ともなると、尾張屋でも朝早くから、支度おさ〱。例によって、庭の掘入泉水から、猿若町を目ざして、山谷堀まで船で繰り出す。

船の中には、船橋屋の菓子のお重から、料理は同じ深川の比良清八幡境内の松本の弁当。その上、山谷の八百膳を近くに控えて、お召替えの衣裳つゞらまで、運び込むという豪奢さ。

なにさま、十万石の旗本、大名以上の遊びである。



この日、おりうは、あまり気が進まないながらも、乳母のお幾や、延千賀師匠にすゝめられて、猿若町の芝居見物にまじっていた。

夏芝居とあって、芸題も夏にふさわしく、

伊勢音頭恋寝刃(いせおんどこいのねたば)

例の油屋五人斬り。

寛政八年、伊勢の古市、油屋で、宇治山田の医師、孫福斎(まごふく、いつき)という名の男が、痴情の果てから、仲居のおまんをはじめ、五人を手にかけ、そのうちお岸とお喜沙、および阿波の客を死に至らしめた—という、世上まことに起った事件を、そのまゝ脚色。

福岡貢に白絣を着せて、夏芝居の趣向を凝らしただけに、大評判。

演ずる小団次がまた凝り性で、上方から、江戸へ出て来たばかりの、まだ仲蔵といっていた時分、振当てられた役柄が、忠臣蔵五段目は、山崎街道の定九郎。

それまで定九郎の拵えといえば、五右衛門ばりの百日かつらに、黒のびろうど衣裳。

丸ぐけ帯でやっていたのを、どうにもピンと来ない—と云う考えから、

(何とか、新しい工夫をしよう)

と思い立ち、柳島の妙見堂へ日参をしている折からの俄か雨。

葭簀張りの茶店で暫く、雨のやみ間を待ち休んでいると、そこへビショ濡れ姿でとび込んで来た一人の浪人。

髷は五分さかやきの大銀杏。ようかん色の五つ紋に、ヤマのきれた博多帯。

破れ蛇の目の傘をすぼめて、しずくを切るのをじっと見ていた仲蔵である。

(なるほど、これだ!)

はたと膝打つ思いで、小屋に戻ると早速その儀。

水のしたゝる蛇の目をすぼめてツケで花道—から脱出して、本舞台の稲村の蔭へ入るまでを、如実にやって大喝采を博した。

…さてその舞台裏では、どうやら二丁が鳴っている。

あすの運勢 ＝七月二十二日＝
高島象山

▲一月生—物事に進めば災いあり退けば不利なり保守中庸に無事也
▲二月生—何事も信念を以て素志の貫徹に努力すれば予想以上効有
▲三月生—連日不安の気運漂うて不調ありしも今日は晴やかに至る
▲四月生—多角的に流れ自己を忘れ業を疎んじて失墜損失を求める
▲五月生—何事も順調にして利達安心立命あるなり保守的によろし
▲六月生—辛苦を去り困難を脱し栄昌あり改革異動は一層幸福多し
▲七月生—気運低調にして思いに反し物事齟齬し易いから注意せよ
▲八月生—好機到来し予想以上の利達あり選方より吉報をうるべし
▲九月生—物事平易に進展し繁栄繁昌あるなり他意なく励めばよし
▲十月生—他動的の事に深か入りすると身を誤る慎重に進退すべし
▲十一月生—大事はよろしからず小事は望み叶うて有利なり旅行吉
▲十二月生—自然の成り行きに任せ心静かに活動すれば安全に至る

ラジオとテレビ
21日(木)

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンプン❷弥次喜多道中記 北原文枝ほか 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇きょうの市況 30 三球受信機の組立 40 みんなの実験室松沢一鶴	10 東西こぼれ話 桂小金治 25 おしゃれクイズ 55 スポーツ・タイム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 寺部頼幸とココナッツ	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「少年探偵団」 35 歌の饗宴 池真理子ほか
7	15 録音ニュース 30 浪花演芸会 漫才 右楽・左楽 菊二・松枝 十郎・雁玉	00 名曲鑑賞 女の愛と生涯 シューマン・作曲ほか 30 友への手紙 京大図書館長 泉井久之助	10 録音ニュース 20 木琴独奏 平岡養一 30 ミュージック・レストラン ペギー葉山 旗照夫他	00 録音ニュース 10 フランソワのシャンソン 30 私は人気者 灰田勝彦 近藤圭子 前田六郎ほか	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ 水越信子 30 浪曲明治維新「黎明近く」春日百合子
8	00 歌の花ごよみ 若い彰 原田美代子 若原一郎 30 劇「由起子」津島恵子 木村功 鈴木光枝ほか	05 きょうの国会から 20 移動講演会「ソヴィエト・中国の経済事情」法大総長 大内兵衛	00 劇「モリシゲの東京無宿」森繁久彌 [illegible]三智子ほか 30 のんき裁判 榎本健一 有島一郎 沢村い紀雄ほか	00 浪曲学校 広沢虎造 井上幸男 三笑亭夢楽ほか 30 私と貴方の三つの歌 石井亀次郎 月丘千秋ほか	00 落語「三枚起請」古今亭志ん生 30 愛読者ゲーム 有島一郎 山川惣治 今和次郎ほか
9	05 ニュース解説 熊谷幸博 15 のんきタクシー「耳が痛い話」突破一路 敬七他 40 四大国最高会議から	00 源氏物語から「朧月夜」汐見洋 山本安英 山田清 45 放送詩集 朗読・サトウハチロー 柳河ほか	10 歌謡漫談「江戸ッ子金さん行状記」川田晴久ほか 30 劇「ただひとりの人」新珠三千代 花柳武始ほか	00 ジャズ・ゲーム 司会・ジェームス 宝とも子ほか 30 ワンダフルばあちゃん 東五九童 松葉蝶子ほか	00 声のスター・コンテスト 杉村春子 真弓田一夫ほか 30 新平家物語「清盛帰るの巻」徳川夢声
10	15 長唄「橋弁慶」富士郎他 40 リレー小咄会 円歌 千太・万吉 枝太郎 馬生他	00 ❶初級英語 小野嘉寿男 ❷上級国語 増淵恒吉 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 坂本政一と楽団 30 伸び行く子供たち	00 大学受験夏季実力錬成講座 英文和訳 岩田一男 30 解析(1)田島一郎	00 劇「南無三宝」本郷秀雄 35 民謡めぐり 田端典子・古賀さと子・三浦洸一ほか
11	10 アマゾンだより 邦正美 20 短歌の役割 前田晃	05 総評・全労両大会を前に 20 無尿症の原因と治療	10 芸術百話「作家に聞く」久保田万太郎 巌谷大四	10 ❶岸辺百々雄のヴァイオリン独奏❷大谷冽子の独唱	00 スポーツ・カレンダー 15 夢のリズム

テレビ

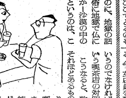
★NHK★ ◆6・00 があがあくらぶ◆6・30 アメリカの陶器 河井博次◆7・10 映画「白い船」◆7・30 浪花演芸会 菊二・松枝 十郎・雁玉◆8・00 私の秘密 月丘夢路ほか◆8・30 歌の花束 奈良光枝 津村謙ほか

★NTV★ ◆6・00 紙芝居「日輪童子」◆6・15 国内スポーツ特集◆6・30 花びらのうた 近藤圭子ほか◆7・30 千一夜「六つボタン」◆8・00 おさらい会「小唄春日流」◆8・15 プロ野球「巨人対阪神」◆9・10 行楽案内

★KR★ ◆6・00 シネマ案内◆6・20 映画「疲労と能率」◆7・00 映画「空気の無くなる日」◆8・00 落語 小金治・柳好◆8・30 ショウ「クラブ・セレソローサ」◆9・10 座談会「国鉄よもやま話」大宅壮一 坂西志保 十河信二

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 金子金五郎	7・30 農村工業の繁栄	8・20 ラジオ・スケッチ	8・25 おしゃべりレディ	7・10 歌の泉 トレネほか
8・00 名演奏家の時間	8・00 療養の時間 近藤宏二	9・45 海水浴場の騒音(中島)	9・30 劇「青春のあるところ」	8・00 劇「サザエさん」
8・30 カツパの話 山中登	8・30 大作曲家の時間	10・10 名作アルバム生さぬ仲	10・40 劇「君ひとすじに」	9・00 お早ようブーちゃん
10・00 けさの話題 小秋元隆一	9・00 きょうのラジオクラブ	11・15「母のない子」夏川静江	11・35 連続劇「東京の人」	10・00 やりくりチヨ子さん
10・15 暑中見舞 塩田良平	10・00 夏の自然「山の物語」	12・30 講談「八百屋お七」貞丈	12・00 痴楽お笑い大学	11・00 連続劇「悦ちゃん」
11・15 ジョン万次郎漂流記	11・15 庄内平野の子供たち	1・30「子供の夏休みの設計」	1・15 漫才 七穂・満哉	12・00 お菊と播磨 綾太郎



お盆も過ぎたのに、地獄の話もオカシイが、俗に地獄で仏に合ったようだとか—沙漠の中のオアシス—などというのは、この炎天下を歩いていて喫茶店に入ったようなものだろう。

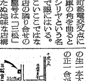
もっとも喫茶店といってもいろいろあるが、いうならば冬は冬らしく、夏は夏と四季を通じて飲み物をはじめその時期の気分を味わえ、そのうえ一人ではいってもアベックでも絶対—というのでなければ、われわれがいう喫茶店の対照にはならない。

こうなると、数多い店の中でそれほどあるものではない、仮りに銀座にある喫茶店をそのまま神田や新宿に持っていってもゲイのないもので、やはりその土地々々に合った雰囲気の店でなければいけない。

人形町は芳町小路にある喫茶店「マリモ」は、その点どなたにも推選できる店だろう。

「サラリーマンの店」

田村町と一トロにいってもいささか広いが、田村町都電交叉点に程近く、芝信用金庫の角を曲ると右側の軒並びにシシリヤという名の店の看板が赤色で眼にはいる。問題の所は、どっこいここではない……。この角の店の隣り合せの二階建の店だが、余り目立たぬ地味な店構えだ。店の見た目でその店の全てを決定ずけるのは気が早い。この店は都心の田村町に存在するにしては珍らしく、料理は旨く、良心的で安い。田村町辺のサラリーマンが大いに昼食をここでとるのも当然のことである。エビフライライス、エビ天ぷら御飯、一口とんかつライスが当店自慢で九十円。灘の生一本大黒正宗、又は銘酒協和の正一合がお通し二品付※で七十円に五十円、ビールお通し二品付で百二十円という。二階の座敷には麻雀が二台分用意してある、又大森に飲食店を経営している主人の気の利いたサービス経営振りである。今、女店員を数名募集している。



誘拐犯人追って一週間

正美ちゃん事件難航

立ち遅れた捜査陣

始末が悪いこどもの証言

神出鬼没 つかめぬ足どり



トニー谷さんの長男正美ちゃんが誘拐されてからもう一週間過ぎた。捜査当局はさる二十一年の住友令嬢誘拐事件以来の大がかりな捜査陣を布いて犯人を追っているが、犯人と称するいろんな人物から谷家へひんぴんと怪電話があるだけで正美ちゃんの行方はもちろん、犯人の足取りさえつかめていない。どうして誘拐犯人は捕まらないのだろうかー捜査難航の裏をさぐってみる。(F)【写真は正美ちゃん】

正美ちゃんが十五日午後一時二十分ごろ学校を出たまま帰宅しないと、トニーさんの妻たか子さん(三〇)が大森署に届出たのが同夜八時半ごろ。同署は初め単なる迷子とみて隣接の蒲田、池上、大井署に手配しただけだが、翌十六日朝八時ごろ同家に問題の脅迫状が舞い込んだと再びたか子さんの届出があって、悪性な誘拐事件と判った。ところが大森署では事件が表面化し捜査本部が設けられるまでの二日間を、同署員だけで捜査に当った、これが結果的には立ち遅れとなり、犯人に時を稼がせたともいえる。

これについて「脅迫状の内容から事件が知れわたると正美ちゃんの身に危害が加えられる恐れがあったからだ」(新井大森署長の話)として、第二の脅迫状を待って一気に犯人を逮捕しようという同署の作戦があったようだ。これを安易すぎると非難する向もあるが、人質をとられているので当局はやり難いという。

第二には事件当日の犯人を目撃した者がほとんどこどもばかりのために証言があいまいで、犯人の人相の割出しに苦心した。正美ちゃんが連れて行かれるのを目撃したのは同級生の藤沢正徳ちゃん(六つ)だけ、このほか同日朝から昼までに学校付近で六、七人の学童が目撃した中年男を当局は犯人と見るに至ったが、最初これらの小さな目撃者たちの話では「男は黒ズボンをはいていたり、茶のズボンであったり、背が高かったり、低くかったり、聞くたびに前の言葉と違う始末で…」(新井宿第四小学校石原君子先生の話)というわけで「本部では犯人の人相をつかむに非常に時間がかかった」(安達捜査一課長の話)

さらに捜査が長びいた原因として、トニー谷さんの交友関係が三番目にあげられる。アプレ派のボードビリアンの一人者として急激にノシ上った人だけに交友関係は複雑で「トニーさんは他人に恨みを買うような人ではない」(トニー氏のマネジャー方波見氏の話)といい、谷さんもそういうが、その人気に対してひがみを持っている者も相当あるといわれる。

また同氏が戦後上海から引揚げて来てから売り出す前の古い友人や戦友などの数人から「金を無心された」こともあったが断わった。その時もトニー氏は相手に恥をかかせるような態度はとらなかったという家人の話も、そのまま受取れぬようで、中には不満や恨みを抱いて帰った者もあるらしい。また入門希望者やファンなどから受取った手紙類は数多いが、そのほとんどは捨ててしまってあるので今度の脅迫状の筆跡鑑定にも支障を来し、照合する有力な対象もなく捜査に不便をきたしている。

これらに加えて当局に足取りもつかませない巧みな逃走ぶりが挙げられる。まっ昼間堂々と学校付近から正美ちゃんを連れ出しているが、これを見かけたのはさきの藤沢君ただ一人。逃走に当って当局はタクシーを利用したとみているが、当日犯人らしい男を乗せたというタクシーの届出一つもない。また犯人が脅迫状を井ノ頭郵便局に投函して、近くの菓子屋に寄ったらしいというほか、その後の足どりは全然つかめていない。

事件以来谷さん宅には一日に百余通もイタズラ電話や怪電話がかかっている。野次馬心理ともいえようが、それにしても悪質なイタズラ電話が多過ぎるようだ。これは人気の反面、人を食ったようなアクの強い演技がふだんから反感を招いていたともいえる。これらのイタズラ電話が当局をイラツかせていることも確かで、それらの中にまじった犯人かららしい電話しか手がかりがないので捜査本部もこのところ頭が痛いようである。

交友関係を徹底捜査

正美ちゃん誘拐事件の大森署捜査本部は二十一日も新井宿第四小学校付近の捜査と、犯人は武蔵野市付近に関係ある者とみて刑事数組を派遣、同地域の新たな目撃者を探す一方、谷さんの交友関係を徹底的に洗っている。本部では昨二十日午前中谷さん宅にあった同一人による三回の怪電話の主を犯人ではないかと推定、また電話の内容から犯人はあくまで金を目当てにしているものとしているが、今までに判ったところによると谷さんが上海当時知り合ったN(三九)が二月ほど前に谷氏に金を借りにきて断わられた事実があり、同様金銭的に谷さんに一応恨みをもっているらしい者が二、三名あるので本部では重要視し、極秘裡に追及している。

警視庁舞台にサギ

洋服地など数百万円カゴ抜け



川上繁

麹町署では二十一日警視庁を舞台にカゴ抜け詐欺を働いた品川区大井水神町二二二七無職川上繁(三七)を詐欺容疑で検挙した。調べでは川上はさる一月二十日中央区日本橋大伝馬町一の七富田毛織物株式会社(代表 省長谷寛之助氏)を訪れ「千葉県消防部の者だが品物を納入させてやる。支払は警視庁でする」と持ちかけ、紺ラシャ洋服生地五十ヤール(二十五万円)の品物をタクシーで警視庁三階喫茶部に運ばせ「金を持ってくるから待て」といってそのまま逃走。またさる四月二日千代田区須田町一の二八ニンベン商会(代表古川政雄氏)方から同様手口で紺サージ洋服生地十九ヤール(九万五千円)を詐取していたもの。同署で調べているが数百万円に上る余罪がある見込み。

七九六万人

六月現在 東京都人口

六月一日現在の都の人口の集計が二十一日発表された。世帯数は百九十二万九千五百三十八、人口七百九十六万三千五百八十七人で、男女別にみると男四百九万五千六百八十八人、女三百八十六万七千八百九十九人、前月に比べると四万四百八十六人の増加、昨年の同月と比べると二十五万六千六百四十八人の増加となっている。

生井の貸元ら検挙

警視庁保安課保安係では二十一日午前二時四十五分中央区日本橋蠣殻町三の四無職宇野光雄方を急襲、同家二階で花札トバクをやっていた胴元の同番地博徒生井一家貸元神沢辰之助(五〇)江東区高橋三の一九同一家幹部小松元春(四〇)ら女一名を含む十四名をトバク現行犯で逮捕、場銭五万七千二百円、寺銭四千六百六十円を押収した。



こどもの天国

きょう二十一日から学校は休み。ギラギラと輝く太陽が朝早くから照りつければ、よい子たちは朝飯の箸を置くや否や戸外に飛出す。セミが「夏休だ、夏休だ」と鳴けば、トンボは「おいで、おいで」とハネをひるがえしてこどもたちを青空の世界に呼んでいる。一汗かけば川に飛込んで水遊び。夏はこどもの天国だ。【写真は虫取りに夢中のこどもたち、荒川にて】

海山天国 あっちやらこっちやら

⑤保田海岸

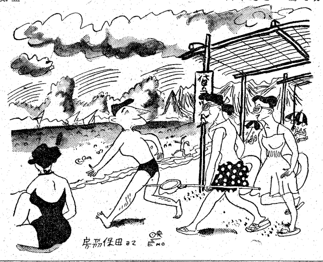
百発百中・魚刺し

○…「私、刺してみましょうか」「女性には刺すの苦手じゃあないかなァ、」笑いでごまかす。魚刺しの兄ンちゃんの顔は汐焼けというよりも黒ピカリがしている。魚族をみつけたら百発百中というから大した腕前。その彼氏、女族に対しては自信がないと仰有るから同じ槍先でも得手、不得手はあるもの。

○…こゝ房州保田は温泉地に例えていうならさしあたり俗化してない塩原といったところ。前方背にはノコギリ山を負い、前方は三角ヨットが風を孕み、スイスイと海面をすべるなど、全く絵のような風光ーこんな美しい海岸を背景にするのだからプラトニック・ラブがうまれるのも無理はない。

○…国電秋葉原から千葉で西線に乗りかえ、電気カーで約一時間を要する。都心銀座から二時間四十分と計算しておけば間違いない。海浜に店を張っていたM学生のキャンプ・ストアに立寄り「景気は?」ときいてみた。「去年はトントンといったところでしたが、今年は天気も上々、大いに儲けさせて戴きます」と背中の皮のむけたところを気にしながら語ってくれた。

○…駅前の観光協会貸家貸相談所で「まだ空室がありますか…」ときいたら「まだ収容はある」とのこと。デフレのワ寄せだとみた。鋸山山麓松のバンガローは一棟一日二百円。



えと文 榎本映一

七千円強奪、車で逃走

トランク詰と同一手口 杉並にまた三人組

二十一日午前三時五分ごろ渋谷区千駄ヶ谷五の九〇五東進タクシー福田勘三運転手(三七)は国電新宿駅東口駐車場付近から乗せた三人組の賊に杉並区和田本町一〇五二先通称「温水プール」付近の暗がりでいきなり短刀様のもので脅され、首を絞められ手足をしばられようとされたが、騒いだので賊は売上金七千五百円を奪い、福田さんを車外にほうり出し、福田さんのダットサンを運転して中野方面に逃げたと杉並署に届出た。福田さんの話では賊はいずれも二十三、四歳ぐらい、うち二人は白Yシャツ黒ズボンで一人はアロハシャツを着ていたという。同署で緊急手配したところ、間もなく中野区本町通り二の二先白玉神社横に奪われた車が乗りすててあるのを中野署員が発見した。同署ではこの自動車強盗は❶運転手を絞りあげトランクにつめる❷かならず車を奪う❸三人組であるなどの手口から今月はじめから城西地帯に頻発する自動車強盗と同一犯人とみて隣接の中野、荻窪、目白、高井戸各署及び警視庁捜査一課に連絡、合同捜査を行っている。

百貨店の床抜ける

青森 婦人客24名が転落負傷

【青森発】二十一日午前九時二十分ごろ青森市新町菊屋百貨店＝菅理者菊屋再建会々長代理小山内神五郎氏(四六)＝内二階売場で京都市下京区松原町丸栄呉服店＝販売代表者池田博さん(三五)＝が呉服物のセリ売中、集っていた婦人客の約三、四十名がセリに出された帯を見ようとして一部に移動したため重力がかたより二階床約四坪半が婦人客もろとも一階に墜落、打撲傷六名、擦過傷一名、骨折一名、ほか軽傷約十五名(青森警察署調べ)を出した。

強制医薬分業反対!

全国お医者さん大会



医薬分業反対の全国医師大会が二十一日朝十時から神田の共立講堂で開かれた。この日全国から集った約八千名のお医者さんは会場を埋め、絹川日本医師会副会長の開会の言葉に次いで議長団を選出、黒沢会長の挨拶、一松定吉氏らの来賓挨拶ののち、分業絶対反対を叫ぶ演説があり反対宣言を拍手のうちに採決、午後は代表が首相官邸、衆参両院議長、厚生省などに陳情を行った。【写真は同大会＝共立講堂で】

運転手を石で殴る

二人組騒がれて逃走

二十一日午前二時二十分ごろ墨田区横川橋専売公社工場裏で、江東区亀戸八の二自動車運転手石川三郎さん(三〇)は、亀戸特飲街から二十四、五歳やせ型、よれよれの背広を着た男と二十四、五歳薄茶のセーターを着た土工風の二人連を乗せ、現場付近まできたところいきなり停車を命ぜられ、手にしていた石ころで後頭部を殴られ、手拭で首を絞められたが騒いだので賊は何物もとらず逃走したと本所署に届出た。

顔を殴り現金強奪

目黒ですれ違いの男

二十一日午前二時半頃品川区西大崎二の一二洋裁業関口満吉さん(三八)は目黒区下目黒一の一一九先暗がりですれ違った十八、九歳ぐらい、五尺二、三寸白Yシャツ、黒ズボンの男にインネンをつけられ顔を殴られて全治十日間の傷を負わされたうえ、現金八百円を奪われたと目黒署に届出た。同署で捜査中。

夜道で女社員襲わる

二十日夜十時五十分ごろ新宿区戸山一の七の九五一会社員藤江栄美さん(三〇)は帰宅の途中自宅付近の同町一先通称"箱根山"裏付近の草むらで後からつけてきた四十三、四歳五尺二、三寸白割烹着、下駄ばき、職人風の男に抱きつかれ首を絞められて押倒され、現金三千円と定期券在中のビニール白ハンドバッグを強奪されたと早稲田署に届出た。

ふし穴

女性の夏肌寒し

◇夏は女性の肌に触れる機会がマコトに多く、ニヤリ男にはもってこいの季節でもある。だがこうしたことが往々にして禍する場合がある。以下は淀橋、浅草両署に届けられた薄肌の悲劇?

◇世田谷区下北沢の会社員N氏は、数日前の夜新宿駅付近で、香水を匂わせた薄肌の女性にウインクされた。多少おみきもまわっていたので、まなじりを下げて彼女の胸から腰の肌ざわりにウットリ、彼女も曰く「まあ! あなたの肌も男性的だワ…」とほめちぎりアチコチを愛撫された。ところが別れて帰りがけ、腰のポケットに手を入れると、三千円入りの皮財布がぬかれていたのであった。お高くついた肌の感触というワケ。

◇もう一つはありふれているが浅草の映画館でのこと。普通でも汗が出るのだから肌と肌の合唱にはなおさら汗ダクになるのは道理なのだが、そこは生ぐさ坊主ご同様、人間の弱味。台東区下谷のK氏は扇子で心地よくあおいで寄ってくる二十八、九の女性にスクリーンもそっちのけの興奮に誘い込まれうとうとしている間に彼女か或いはグルになっていた脇の男にか、ともかく名刺入れにはさんであった千円札と百円札四枚を巧みにメシあげられてしまった。ハダハダお寒い話にご用心が肝要。

◇新吉原の女子保健組合(女給さんたちの組合)で編集している機関紙"婦人新風"の三十二号がこのほど出たが、否決された売春処罰法案などがあって、なかなかおもしろい記事が満載されていた。

内田貴美子＝うちの店のナンバーワンで千葉の人がいるのよ、背が高くてきれいな人よ。その人私なんかから見ると働きもあるし、そんなに苦労もなさそうに思ってたんだけど、この間シミジミ話し込んだのよ。私も年もとったし生活もコンもつき果てた。私は自分の本当の気持を婦人代議士か新聞記者に聞いてもらいたいっていうのね、その人、千葉に母親と子供を養っているんだけど子供がやっと小学校一年生になって、たまに帰ると、母ちゃんまたすぐ東京へ帰るの?、もう東京なんかいかないで家にいて、とか東京へゆく時はボクも連れてってよと離さないんだってサ、いつも一日になり一週間もいてしまうことになるでしょう、フビンですもの。でも、いつまでもいてあげられないから振り切って出てくるっていうのよ、かわいそうでしょう。その人いうのよ。また「二号になれば月一万円や一万五千円は家族に仕送ってもいい」とか「結婚しようか」という人もあるけど、どうしても家族で水入らずで暮したいというの、金のある夫がほしいとか、幸福な結婚がしたいとかってのじゃなく、静かに親子くらしていける方法がこの世にないかっていうのね、売春法は否決されたが、こうした私の窮状を察してやっていただきたい、それじゃないと選挙なんかしてやらないから。といっている。(青)

水上選手権開幕

三十年度日本選手権水上競技大会は快晴の二十一日午前九時から神宮(競泳、飛込み)と東伏見(水球)で開幕した。きょうの決勝種目は女子高飛込みと男子飛板飛込みの二種目だけであったが、女子の宮本、弘世、津谷、男子の馬場、坂本らは定評通りあざやかなフォームを示して上位を占めた。また競泳はいずれも予選であったが、タイム・レースの千五百はもとより、レベルの高い男子平泳も激しい競合いをみせた。

全米選手権も開幕

【ロサンゼルス二十日発AP＝共同】五五年度全米水上選手権大会は二十日ロサンゼルスで開幕。

サドラー敗る

エロルデに判定で

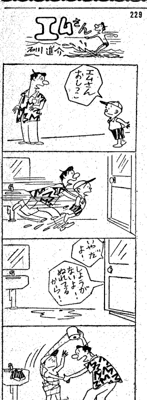
【マニラ二十日発UP＝共同】マニラのリサール・メモリアル・コロシアムで二十日行われたノン・タイトル十回戦で、エロルデ選手(フィリピン)は世界フェザー級チャンピオンのサドラー選手を判定で破った。

松戸競輪初日成績◇第一B(六百六十六)❶塚本和51秒6❷成塚幸½車体❸恒川澄(単)160円(複)130円180円(連)❷—❻560円◇第二B(六百六十六)❶田中好51秒3❷石田¾車体❸岩崎幸(単)120円(複)100円100円120円(連)❺—❻180円

あすのスポーツ △プロ野球 東映対西鉄(七時、駒沢)△全日本水上選手権(一時四十分、神宮)△バレーボール 全日本大学女子選手権(九時、田園)△競馬(川崎(正午)

独眼灯

○…"第二の正美ちゃん事件"かと心配された豊島区駒込四の一五、三菱化成社員野崎勝重さんの三男勝久ちゃん(六つ)はきょう二十一日朝無事に帰ってきた。○…きのうの午後一時ごろ母親の秀子さん(三三)がパーマネント屋から帰ってみると外で遊んでいるはずの勝久ちゃんがいない。近所で遊んでいるものと思っていたところ夜になっても帰ってこないので時が時だけに誘拐事件と大騒ぎ。警察犬まで狩り出す始末だったが…。○…当の勝久坊やは少しオマセで「幼稚園も休みになったから海にいこう」と母親にオネダリしたが許されなかったので、秀子さんの実家杉並区阿佐ヶ谷五の七会社員三沢輝彦さん方に一人で遊びに行った。騒ぎがもち上ったころは同家でスヤスヤと白河夜舟だったことが判明、誘拐劇の悲喜劇は一巻の終りとなった。



続 情炎の千代田城（184）

岩崎栄
寺本忠雄画



天主の怪（十七）

母のような、姉のような、絵島の慈顔を思い描いて、美登利は「旦那さまッ」と泣きながら起き上がった。

と、胸の傷が、つき刺されたようにキリキリッと痛んだので、ハッと、手をそこにあててみると、引きはだけた胸のそこに、何かキレをあてて強く縛ってある。誰がこんなことをしてくれたのか、まるで自覚はない。敵が――？　この胸を押しひろげて……敵の黒い手が……ムラムラッと吐き気がこみ上げる。不安が黒雲のように――もしかしたら、怪しいやつらにこの体はもう、けがされてしまったのではあるまいか？

けがされたとは、しかし？　貞操を破られたとは、どういうことなのか、茫然として、この体に、

れたから、その声に乗って美登利の体もドサッと投げ出された。頭の中で火花が散ったように傷が痛む。

しばらくの間、そのまま倒れていた。小鳥の啼く声が聞こえる。夜が明けかけているらしい。森の梢から冷たい露が、首すじに落ちて来た。そうじゃ、水を……と這い出して、そこの立木に縋って立ちかけたとき、

「誰だッ」

ドキッとして胸にこたえた。うすくらがりの木の下から、一人の男が光る物を提げて近づく。あゝ殺される、殺される、ついに――。殺されるより先きに犯される――どうしよう！　懐剣はどこで落したか、奪われたか――。来たら、犯しかけたら、なに、懐剣はなくとも、相手のノド笛に食いついてやる。そして、

どこがどう異状を見せるものなのか――処女の美登利には想像もつかず、判断も出来ない。

ともかく、胸に傷があり、血が流れていること以外に、この肉体のどこにも変化はない。

ホッとしたら急にまた、ノドの渇きが全身を焼きこがすような生理要求となって来た。いずれにしても外に出て、どこかの瀬で水を飲んで、一目でいゝから旦那さまに逢って死にたい。

フラフラと立ち上がって、バタリと倒れて、傷が焼け火箸を刺されたように疼くのを片手に圧さえ這って戸口に――戸につかまって喘ぎながら立ち上がったとき、すぐその外側で、

「えいッ」

烈しい気合と一緒に、ドサリと人が倒れ、ザァッと砂を叩きつけるような血しぶきが戸にかゝって来た。

敵か味方か――いずれにしろ、敵と味方がこゝでも闘っているのだ。出てはいけない、でも、しだいに気が遠くなりそうだ。こゝで昏倒していたら、そのまゝ死んでしまうであろう。

叫びも、剣戟の音も、いつか消えて行った。ほんとに、パタリと閑静になってしまった。

（もうどうなったとて構いはせぬ。一刻も早く水を飲んで、一と目でも旦那様にお逢いして――そうじゃ！）

捩えて、しびれて、他人の手みたいに不自由なのを、体あたりに引きあけた戸板が、ガタッとはず

わが舌をかみ切って――そうじゃ。

「おいッ」

一間ばかりの間隔で、その男はじっとのぞき込むようにしている。美登利は消える火を掻き立てるように気を引ったてゝ、全身の力を眼にだけ集めたような鋭さにギリッとその敵を睨みつめた。

「おゝッ――おめえさまァ」

「？」

「絵島さまの美登利さん！　じゃござんせんかね」

若い声だった。千代太郎なのだ。

各界家元連中を網羅
納涼邦楽の旅　放送
KRが八月一日から五日間

平年にくらべてグンと暑さの身にこたえる昨今だが、今年はどういうものか、放送も各局とも景気のよい納涼特集プロは現われず、僅かにKRが邦楽の家元連中を網羅して、涼しさを催す曲を放送しようという変った番組を企画しているだけだ。

この邦楽の家元連中を集めて豪華番組を作ろうという話は、いままで各局とも企画したものだが、邦楽では渋すぎてスポンサーがなかなかつかないし、たとえ自主番組で放送できたとしても、ゴールデン・アワーに近い良い時間は取れず、おまけに製作費もかさむということで民間放送では陽の目をみなかったものだ。KRの今度の企画もこの例に洩れず自主番組で、放送は八月一日から五日間にわたって毎日午後四時五分から二十分間というこま切れ放送だが「納涼邦楽の旅」と題して東海道の名所名所を語りながら下ってゆくのがミソとなっている。

第一日は「箱根と富士」にちなんだ長唄（松永和十郎、栄次郎）小唄（蓼胡満喜、胡紋、本木寿以、寿美光）歌沢（寅由喜、寅要）都々逸など、二日目は「東海とところどころ」で清元（延千光）新内（鶴賀朝太夫）小唄、三日目「伊勢路を行く」常磐津（文字太夫、菊三郎、菊寿郎）小唄、謡曲（清水要之助）四日目「琵琶湖めぐり」箏曲（平井澄子）謡曲、琵琶（橘旭翁）吟詠（伊藤長四郎、佐々木孝吾、伊藤吼山）五日目「京都と大阪」義太夫（竹本伊達太夫）地唄（阿部桂子）吟詠となっている。

曲目は全部で十二種目、出演者は約四十名の各界家元連中が出揃うわけで、ラジオ放送としては全く珍しい豪華さ。このため出演料は三十万円をこえるものとみられている。



松永 和十郎



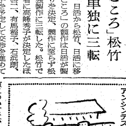
鶴賀 朝太夫

「こころ」松竹の単独に三転

新東宝、日活から松竹、日活に移った「こころ」の競作は日活が製作打切りを決定、競作に至らず松竹の単独製作に三転した。松竹では出演者に高峰秀子が決定したほか佐田啓二、有馬稲子、石浜朗、桂木洋子を予定して交渉を進めている。

高田浩吉他社出演
杉原プロ「名月佐太…」

松竹の高田浩吉が今年はじめての他社出演は「名月佐太郎笠」（杉原プロ作品、新東宝配給、監督冬島泰三）と正式に決定、八月初旬から撮影開始する。浩吉の他社出演については、松竹が新橋演舞場の八月興行で市川猿之助の顔合せ公演を計画して成行きが注目されていたものだが、結局浩吉のいい分がとおったもの。



猿之助が大張切り
歌舞伎座・我童襲名披露

芝居みたまゝ

○…東宝歌舞伎の進出に対し我童襲名の看板だけでは手薄と思われたが、案に相違して楽しめるし、猿之助が沈滞気味を打破し大張り切り。先ず中野実作「褌医者」では権勢に抗する蘭方医慶斎で、賭博好きの女房（時蔵）とほおえましい愛情を交わし、博徒上りの弟子（勘彌）と研究に専念するなどイヤ味なくスラスラと運んでいる夫から別れられぬお岩の気持がつきつめられていない。家のために身を売り年があけて帰った妻（我童）と浪人の夫（時蔵）が、この世での救いを見出せず心中する谷崎潤一郎作「十五夜物語」は対話の中にのっぴきならぬ夫婦生活をにじませ、芝雀の妹が素直でよい

○…内藤幸政が「サムソンとデリラ」から翻案した「大仏炎上」でも氏族、宗教闘争にからまる狭手彦で精力ぶりを示し、大詰めの炎上場面は消夏十分のスペクタクル。喜久子の母、万代峯子の輝姫、中車の入鹿など当を得た配役。宇野信夫作「隠亡堀」はおなじみお岩さん（時蔵）が夫伊右衛門（仁左衛門）に邪けんにされ、夜鷹に出て幼馴染の小平と水死する。我童のおくみの入浴姿が抜ける様に艶めかしいが、いやみったらしい出来、荒次郎の名主も立派である。

○…「神霊矢口渡」では我童のお舟が色気も格も整って最近の傑作。猿之助の頓兵衛、仁左衛門の義峰、段四郎の六蔵もよい付き合い。所作では猿之助と時蔵が尉、姥の高砂から引抜いてやる「三社祭」と三津五郎、猿之助の「夕顔棚」は活気はないが、三津五郎の「文屋」はやはり枯淡で見物である。（杏）



【写真は「隠亡堀」時蔵㊨と勘彌】

ナンシー・梅木渡米記念公演

ジャズ歌手ナンシー・梅木はこのほど約三ヵ月の予定でハワイ及び米本国を巡演するが二十七日の出発に先立って二十五日午後八時より浅草国際劇場で渡米記念公演を行う。主な出演者はペギー葉山、旗照夫、黒田美治、笈田敏夫、ジェームス繁田、有島一郎など。

明治座八月興行

市川美寿次、福升、梅香、升代などの少女歌舞伎の東上で六日初日、出し物は昼の部「すし屋」一幕「三人片輪」「どんどろ大師」一幕「勧進帳」夜の部「尼ケ崎」一幕「寿三人三番叟」一幕、岡本綺堂作「修禅寺物語」一幕、岡村柿紅作「身替座禅」一幕。

主役に有馬稲子？
日仏合作映画「散歩しましょう」

さきに岸恵子がデヴィッド・リーン監督の「風は知らない」のヒロインとして出演することになり話題を賑わしたが、こんどは有馬稲子が松竹と仏パテー・オーバーシーズとの提携作「散歩しましょう」で主役候補にあげられている。

この映画は、十月から十一月末の二ヵ月間フランスのシナリオライターが来日、松竹のシナリオライターと共同執筆による脚本の完成をまって明年三月撮影を開始するが、ロケ地は東京が大半で、残りはフランスで行う予定。

なおイヴ・シアンピ監督は、映画の構想について「いままで日本にロケする映画といえばすぐ富士山やゲイシャガール、桜を写しているようだ。私は絶対こゝを背景に取入れないつもりでこまでもネオリアリズムでいきたい」と語った。



【写真は有馬稲子】

全国十五舞踊団が競演
22日、日比谷公会堂で第一回催し

西洋舞踊が今日のように普及して地方にも優秀な舞踊家が輩出しているにも拘らず、その人たちが中央の晴れの舞台に出て日頃研さんの技術を披露する機会は稀である。それで今回全国の現代舞踊家たちで組織している全国芸術舞踊サークル（委員長石井漠）が主催となり、文部省後援で第一回「全国舞踊芸術家合同東京公演」を二十二日午後五時から日比谷公会堂で催し、地方洋踊界の水準の一端を東京人にも見せることになった。

出演者は地方から百六十三名、東京から三十名で団体別にすると沙原聖子、内山綾子、本間芳子（以上北海道）保志静波（青森）山本寿美子（千葉）秋山祐貴子（静岡）奥田敏子（愛知）友井桜子とユニークダンス（大阪）平櫛安子（岡山）加藤耀子（山口）杉町美千枝（佐賀）吉木梓（熊本）竹部玲子渡辺孝、河上鈴子（東京）の十五舞踊団競演のデモンストレーションということになるが、北海道から九州までこれら多彩な顔触れによる作品にはアイヌの「ペカンペ祭」からヒントを得たものや「大阿蘇幻想」といった大物が上演されるなど、郷土色を盛り興味深いものがある。



これについて舞踊家の吉木氏は「こういう合同公演の出来るのも

ハリウッドのスターたち
征服されざる女



その道の代表選手
エヴァ・ガードナーという女優

（ス）ペインの諺に「男は火、女は麻屑。そして悪魔が息を吹きかける」というのがある。受ける、委せるという受身の征服される立場が女である。しかしエヴァ・ガードナーという女はだいぶ違っているようだ。数年にわたり、何人かの男が彼女の「雪のように白いフクラハギ」を猛烈に攻めたてて来たが、最近彼女は「とどのつまりホントの男は一人もいなかったわ」とうそぶいている。彼女をめぐる男の数は多い。エヴァの口をかりるとみんな「ウソの男」になってしまうが、事実は彼らの殆んどが真剣に熱を上げていたことは間違いない。もっとも中にはルイス・ドミンガンのように「最初は結婚しようかとも思ったがね…」というようないい加減な男もいたのだが…そのルイスは闘牛士だ。そしてエヴァのトレアドール（闘牛士）熱といえば有名な話で、ルイスはその二番目の男、最初のはフランク・シナトラにしてやられたマリオ・カブル。第三の男はいまでもとき折お相手になるメキシコのアントニオ・ベラスケス。つまり彼女は体温の高いのを生理的に好む「野性の女」なのかもしれない。

「フランクと別居してても、べつにあわててだれかと結婚しようとは思わないわ」という口の下から「私の願い？　そりゃ何より妻となり母となることだわ」といってケロリとしている。じゃなぜ結婚しないと問い詰めれば「夫に対する私の選択眼は次の夫の候補者が目下みつからないからだそうな。

（正）式の結婚はシナトラでまだ（！）三回目だが、ともかく一、二回とも離婚前に次の亭主を決めてたほどのチャッカリ屋、ところがこんどは前記のトレアドール族のほかに、ジョン・ケリー、ルイス・トマヤ、ロバート・ウィリアムズらが入れ代り立ち代りで日毎夜毎の色事三昧。しかもこれぞのべつ幕なしの男だったのではないが、昨今男に征服されないのはシオラシイのは滅多にない。自分以上に有名なスタンド・ゴシップを作って名を上げ結婚、離婚で財を成したりドの渇きを癒すためのコップ水みたいな男だったり―かくこのごろのハリウッド「ゲンシュクなる結婚」などといえば、ゲラゲラ笑われる落ちであるようだ。エヴァの道の代表的なチャンピオン優の一人だが、こういう手と比べれば、先般NHKのちとしたミスにカンカンになる日本の女優さん方は、よくばしおらしく、悪くいえば紀的とでもいえようか。

よ」と逃げる。実はシナトラとスト・ワンは目下のところいないというわけだ。離婚は何しろ合意でなければ成立しないから、つまり亭主のシナトラ先生、可たくせに、亭主がその気になる。自分から別れたい気になっは正式に別れちゃいないのであよ」と離婚は無期限に延ばしっ放しである。まことにへ風の中の羽のように、いつも変る女ごころ…。の歌の如くだが、本音と、こんどは「別れたくないのよ」…哀想に古女房の後釜探しのお付き合いをさせられてるようなものである。

（ガ）ードナーみたいなのばかり揃ってるわけでは

催し

佐野周二後援会「まとい会」発会　二十四日午後二時、新橋演舞場隣の新橋倶楽部で、佐野周二のほか佐田啓二、桂木洋子、細川俊夫、伊沢一郎、三井弘次、増田順二、宮城千賀子、藤間紫、坂本武らまどかグループの全員が出席の予定。また久慈あさみも出席、余興として佐野周二と「ウツカリ夫人」の実演を披露する。

第二回舞台美術講習会　二十五日―三十一日、毎日一時―五時まで。バス雪ケ谷下車、または池上線御嶽山駅下車、大田区雪ケ谷七五六大庭舞台美術研究所（電話78七七四六）にて。講師および主な講義内容▽演出、秦豊吉▽バレエの装置・衣裳、三林亮太郎▽テレビ宮地杭一▽日舞の装置・衣裳、田中良▽演劇の装置、吉田謙吉▽照明、大庭三郎。会費一般千円、学生五百円、申込締切は二十三日。

新演第三回演劇鑑賞講座　二十六日午後六時から赤坂公会堂（都電赤坂表町下車）で❶研究生による研究発表会▽チエーホフ作「外科手術」同「ボーリニカ」同「別荘にて」それぞれ一幕▽岸田国士作「葉桜」❷「どういう勉強をして来たか」講師若杉孝生、兼八善兼。

浴衣がけノド自慢の夕　二十七日午後五時から銀座懇話会主催の「浴衣がけノド自慢の夕」が東京温泉で催される。会費五百円。

演芸同好会　三十一日午後一時から川崎演芸場主催「演芸同好会」の初会合が同所で行われ、寄席ファンの会員三百人が集つて意見交換のあと、桂文楽、柳家小さんの二人を囲んで噺の研究を行う。

声色歌舞伎会　二十七日五時半本牧亭。玉介の「故名優アルバム」ほか寿介、長寿、由松などに林家正蔵が出演する。

心の悩み
若返り四十八手（その五）



俗に歯・眼・〇〇―といい、男が更年期に入ると先ず歯が駄目になり、次に眼、最後に〇〇がキカなくなり、したがってそれ以後生きていても男としてのカチがないといわれています

この七月で満四十五歳をむかえた佐々木課長、家庭は二男一女の父であり、若い健康な奥さんは友人間の羨望の的であるほど円満な家庭で、会社における地位も年令からいって申分なく誰からみても幸福そのものなのですが、当の佐々木さんは近頃眼の方がえ―

ことですから年後には最後の〇〇が―とこのところ毎日憂うつです。そのうり、一昨年半年もサッパリ駄目になの病院通いで歯の治療をやった後の

「キミ―四十代は男の働き盛りだよワッハハハー」と、六十を過ぎてるとは思えない、いつも元気な社長を考えるとますます頭が重くなります

きょうも帰りのバスの中で、君の年なら奥さん一人ではとても満足できまえ…と社長に肩をたたかれたのをきっかけに実は社長―と心の悩みを打明けました。

「ウワッハハーなんだ君は、つまらんことで悩んでいるなー」

これを日々愛用したまえ、といいながらポケットから〝ダブル・ヘルス〟の瓶をのぞかせました。

その道をきく　16

ゴマンとある東京の商社や老舗の中で、これはと思う成功者を探すとなると骨も折れるが、後進や他業者にも他山の石となるべき〝その道〟の権威者を訪ね歩いて、ここにまとめ上げたのが即ち〝その道をきく〟の特集である。

毎朝六代目に手を合わせ
自から庖丁とる　出井伸八氏

銀座西六丁目に「出井」という関西割烹の店がある。味と親しみ易い店の感じと、歌舞伎俳優や財界の一流人が出入りすることなどで、食道楽にはよく知られた料亭だが、ここのアルジ（今は合資会社の社長さんだが―）出井伸八氏の苦労話は面白い。どこか底抜けの善人を偲ばせて、話している者をほのぼのとさせる人柄が、料亭「出井」を今日の大に仕上げたのだ。

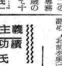
伸八氏は奈良の生れ、大阪の「つるや」という大料亭で三十年間、料理人として辛苦を嘗め、昭和七年独立開店した。当時デフレの真只中であまり客がなくて困っていたが、六代目故尾上菊五郎丈が味を認め〝お前を男にしてやろう〟とばかり毎日十二、三人の客を引っ張って来てくれたという。その恩が実を結び、今や銀座で押しも押されもしない関西割烹の「出井」となったが、一面、毎日六代目と「つるや」夫妻の肖像に手を合わせる伸八氏の人間味が築いた名声でもある。今もなお多くの板前に互して包丁を取る氏は62歳と思えぬカクシャク振り。美代夫人がサービスの陣頭指揮に立っというおしどり夫妻でもある。



「出井」社長　出井伸八氏

従業員の生活向上を願う人情専務
東京パン　王氏

中国人で日本で成功している人は数多いが、豊島区長崎六ノ二の「東京パンKK」もその一つ。専務王是遷氏は台中の生れで十七歳のとき渡日、夜学で大学を卒えて十年間逓信省に勤務した。昭和二十六年「東京パン」を創立したが、社長は雪子夫人が名儀だけになっている。現在50人の従業員を抱え小売店も都内五ヵ所に開いて、パン製造業のうちでもピンの部に属するがここに来るまでの苦節は並大抵のものではなかったらしい。常に人の和を尊び従業員の生活の向上を願ってやまないヒューマニズムがこの人をここ迄成長させたのだろう。33歳。世話好きの人格者である。



東京パンKK　専務　王是遷氏

菓子の卸現金主義を打ち立てた功績
田島定四郎氏

おいしい菓子を最も安く提供しようという目的で、菓子御現金主義を打ち立てて成功したのが台東区竜泉寺町一〇三番地の「田島屋本店」である。外交、配達も一切せず店売り専門でも、業界のピカ一的存在であるのはその味と値段が物をいっている証拠だ。社長田島定四郎氏は文字通りの努力型の人で昭和三年独立以来この道を押し通して来た。営業所を錦糸町と仲御徒町に新設店をもっている。正に業界立志伝中の人といえる存在だ。



田島屋　田島定四郎氏

アオキ靴店
一時の儲けに眼はくれぬ
実を結んだ父子二代の信用

新宿角筈一丁目の八一五番地といってもさてどこか誰でも一応首はひねるがそこは駅前二幸の右隣りに当る。「KKアオキ靴店」と



KKアオキ靴店　社長　青木壮吉氏

国際外交藍の立役者
開新堂の洋菓子由来記



開新堂　店主　村上二郎氏



樹の枝　社長　小山駒太郎氏